

2023年 10月 1日 《 誕 生 祝 福 式 》

# 主 日 礼 拝

司 会 ②白川 達男兄

奏 楽

祈 禱 ②石井 秀人兄

賛 美 聖歌580番「主はガリラヤ湖の」

～主をたたえよ魂よ～

## パウロの祈り②

聖書朗読 マタイによる福音書28章1～10節

特別賛美 THE WINGS

メッセージ 「ガリラヤに行け！そこでわたしに会える」

石井 潤 牧師

献 金 聖歌522番「地のちりにひとしかり」

頌 栄 賛美「愛する主の御前にふして」

祝 禱

お知らせ 〔司会者〕

賛 美 「主を待ち望む者は」

☆礼拝にお越しくださった皆様を心よりご歓迎いたします！☆  
《今週のお知らせ》

★本日も礼拝の恵みを感謝致します。午後は聖書の学び会（ヘブル4/洋子姉）

☆今週の祈り会：○早天祈禱会、明朝6時。 ◎木曜祈禱会：①午前10時半  
（大和祈禱会ライブ映像）。 ②夜7時半。 ○準備祈禱会：土曜夜8時。

★来週日曜礼拝では聖餐式が行われます。（司会：石井兄／祈り：小山姉）

☆一年に一回聖書を完読できる！ Bible Reading Plan [10/1-／8]

Date	日	月	火	水	木	金	土	日
聖書箇所	ピリピ 1-4	コロサイ 1-4	1テサロニケ 1-5	2テサロニケ 1-3,1テモテ1	2-6	2テモテ 1-4	テス1-3, ピレモン	イザヤ 1-4
チェック	○○○○	○○○○	○○○○○	○○○○	○○○ ○○	○○○○	○○○○	○○○○

## 「ガリラヤに行け！そこでわたしに会える」

～あなたの将来には希望がある！～

イエスは彼らに言われた、「わたしについてきなさい。あなたがたを、人間をとる漁師にしてあげよう。」/「恐れることはない。行って兄弟たちに、ガリラヤに行け、そこでわたしに会えるであろう、と告げなさい。」/イエスの愛しておられた弟子が、ペテロに「あれは主だ」と言った。シモン・ペテロは主であると聞いて、裸になっていたため、上着をまとって海にとびこんだ。マタイ4章19節、28章10節、ヨハネ21章7節

イエス様は、この世での限られた時間の中で、弟子たちを献身へと導き、主がおられなくなる前に、挫折を乗り越えられるように励ましました。そこで、結論のようにして一貫して、語り続けているのは、「わたしに従ってきなさい」「わたしについてきなさい」というお言葉です。

私たちは不完全な存在です。一時の感情や、勢いのような状況で、心が燃やされて、決断をするものです。しかし、それが間違っていた訳ではありません。主の憐みと恵みの中にあるのです。その失敗かと思われるプロセスの中でも、主はしっかりと私たちをご訓練し、成長させてくださっているのです。

聖書の中に登場する、どの人物も、困難と、自分の弱さや失敗、挫折を通して、砕かれて、もう二度と立ち直ることができないほどに打ちのめられて、それでもなお、恥じらいで一杯のような状況、みじめさで一杯のような状況から神様によって、立ち直させられています。

私たちをも、同様に絶望一色のような完全に打ちのめされて、敗北してしまった状況であったとしても、新しい自分として立ち上がらせてくださるのが私たちの神様のお働きです。

最愛の娘めぐみさんと離れ離れになった、横田早紀江さんは途方にくれていました。そんな時に、ある方が聖書をプレゼントしてくれました。でもこんな時に、こんな分厚い本を読めるかと思いましたが、何気なく読み始め、ヨブ記を読んだ時に、心に刺さるものがありました。

「ヨブという人は、信仰のあつい正しい人でしたが、子どもを一度に亡くし、すべての財産を失い、自らも重い病に冒されます。あまりの悲惨さに、時には生まれたことを呪い、神に恨み言も言います。しかし、最後まで神の目を向けて苦難の時を通り抜けるのです。どんな苦難の中でも、神に信頼するヨブの姿に、言いようもない感動を覚えました。ヨブはこう言っています。『私は裸で母の胎から出て来た。また裸でかこに帰ろう。主(神)は与え、主は取られる。主の御名はほむべきかな。(ヨブ1:21)』この言葉に、私は引き付けられました。さらに読み進んでいくと、聖書の一つ一つのことは私のたましいに、痛みとともに心地よくしました。人を超えた深く大いなるもの、真実の神の存在を感じたのです。めぐみがいなくなっから、ほんとうに久しぶりに深呼吸ができたことを覚えています。」

人生の不条理と思えることがらには、私たちの思いも及ばない部分に、神様の大きな意図があって、そのお方を通して、私たちは豊かな実を結ぶ人生へと導かれていることを信じ、上を見上げて歩いていきましょう！「あなたの将来には希望がある(エレミヤ31:17)！」